

南小だより

佐世保市立吉井南小学校
No.22 R. 4. 1 0. 2 1 (金)
文責：山口伸一郎

6年生が修学旅行に行ってきました！②

前号に引き続き、6年生の修学旅行の様子をご紹介します。修学旅行二日目は、ホテルを出発して、まず出島を訪れました。早朝からの細かい雨が降り続く中、活動班に分かれて様々な復元建物を訪れ、興味深く見学しました。オランダ商館長（カピタン）の居宅やミニチュア出島等、様々な施設をゆっくりと見学し、当時の出島内の生活の様子や文化に触れることができました。

次に、「長崎県庁」を初めて訪れました。ここでは、議場の見学も楽しみの一つでしたが、あいにく議会本会議の最終日ということで、実際に議場に入ることはできませんでした。しかしながら、担当の方に詳しく説明をいただきながら、庁舎内を見学し、お昼には、庁舎内レストランで長崎ならではの「トルコライス」をいただき、長崎の雰囲気味わうことができました。

そして、最後にグラバー園を見学しました。訪問した頃にはすっかり天気も回復し、園内の様々な洋館を巡りながら、幕末の時代に想いを馳せることができました。きっと、今後の社会科の学習にも大いに役立つものと思います。この後は、お待ちかねのお買い物の時間となり、嬉しそうにお土産を購入する子どもたちの笑顔が、とても印象的でした。

このように、2日間の修学旅行で、子どもたちは数々の貴重な体験をすることができました。そして、見学地やホテル及びバスの中等においても、きまりやマナーを守って行動することができ、気持ちのよい挨拶や受け答えも実践できていたように思います。また、訪問する先々で、いろいろな方々にとても細やかに対応していただき、心地よく充実した2日間を過ごすことができました。6年生には、家族の皆さんや関わっていただいた様々な方々への感謝の気持ちを忘れずに、今回学んだことをこれからの生活に十分生かしてほしいと思います。そして、吉井南小のリーダーとして、これから更に大きく成長してほしいと願っています。



＜「長崎県庁」見学の様子＞

3年生が社会科見学に出かけました。

19日（水）、3年生が中里町にある明太子工場『鮮鼓堂』に社会科見学に出かけました。移動にはMR松浦鉄道を利用し、電車の中のマナー等も併せて学習しました。午前中の見学ではありましたが、天候にも恵まれ、子どもたちは楽しく学習に取り組むことができました。

工場では、児童で動く数々の機械と従業員の方々の手作業が組み合わさり、どんどんと製品が作られていく様子を見学し、とても驚いていました。また、直接見学できないエアシャワー室の様子や細かい製造過程についてはDVDを視聴させていただき、学習を深めることができました。作業中に気をつけていること等、質問にも丁寧に対応していただき、最後にはお土産もいただいて、子どもたちは大満足の見学となりました。

電車の中では、他のお客様の迷惑にならないようにするにはどうしたらよいかということを考えながら、声の大きさや座席の座り方等に気を配って行動することができました。日々の学校生活ではできないことを体験することで、子どもたちにはとても貴重な学びの機会となりました。

コロナも少しずつ落ち着いてきた中で、各学年とも少しずつ学校外での学習や外部講師をお迎えしての学習が行えるようになってきました。今後も、そのような機会が、子どもたちにとって充実した学習となるように努め、子どもたちの成長につなげていきたいと思います。

